



# 審査シート

## ジェルコリフォームコンテスト2025

エントリー番号

6-1-0842-0

タイトル

動線美と上質感が織りなす住まい

応募部門：下記よりひとつを選んで○を入れてください

- 戸建て全面
- マンション全面
- リビングダイニング
- キッチン
- サニタリー
- 個室
- 外まわり
- 玄関・ホール

### 基本情報

邸名 M様邸 築年数 30 年 構造 木 造 1 階 建

該当部分工事費 2,500 万円 総工事費 2,500 万円 建築確認申請の有無  有  無

増築面積 m<sup>2</sup> 減築面積 m<sup>2</sup> 居住者 15歳未満 1 人 15歳以上65歳未満 2 人

改装面積 100 m<sup>2</sup> ※増築・減築の面積を除く 構成 65歳以上 人 ペット 人

建物の履歴 (自宅、中古購入、空き家活用などの情報)  施主の居宅 年居住  空き家または中古住宅の活用

所在地 都道府県 高知県 市町村 須崎市 完成年月日 2025年1月30日

施主様ご要望：リフォームの動機(140字程度で)

築30年の祖母の家を、子どもの誕生を機に受け継ぎ、家族の理想を形にしたいとの想いからリノベーションを決意。テーマは“ホテルライクな上質さ”と“ストレスのない動線”。家族が快適に過ごせる住まいを目指し、広がりあるLDKや効率的な収納計画の要望がありました。

プラン決定のポイントと工夫(140字程度で)

設計・施工の工夫点、住宅価値を向上させた内容など  
6畳の和室を撤去して広々LDKを実現し、赤ちゃんを抱いたままでも使いやすい小上がり畳を設置。洗面室にも近く家事・育児を助ける万能空間に。アイランドキッチン背面には大容量パントリーを備え、収納力と快適さを両立。スキップフロアで繋がる中二階は寝室、子供部屋2部屋に加え、トイレを増設。玄関には土間収納と手洗いを設け動線を整え、モノトーン内装と間接照明で“ホテルライク”を演出しました。

施主様ご感想：満足度など(140字程度で)

「動線がとにかく良く、間取りが最高です。両親にも褒めてもらいました。当初は懸念していたリビングの柱も、今では家族みんなが大好きな存在に。子どもの遊び場としても活躍しています。主人の希望だった“ホテルライク”な雰囲気も叶い、デザインと使いやすさの両方に大満足。家族みんなが安心して快適に暮らせる住まいになりました。」

性能向上の特性(複数選択可)

- 劣化対策  耐震性  維持管理
- 可変性  省エネ  パリアフリー

選択した性能向上の特性で特に配慮した点(50字程度で)

全窓を樹脂窓へ入替、耐震補強と断熱材充填で快適性と安心性を向上。

性能向上で、準拠・参考にした数値(性能表示の等級など)

耐震評定 0.8⇒1.2 断熱等級 5

リフォーム前の写真



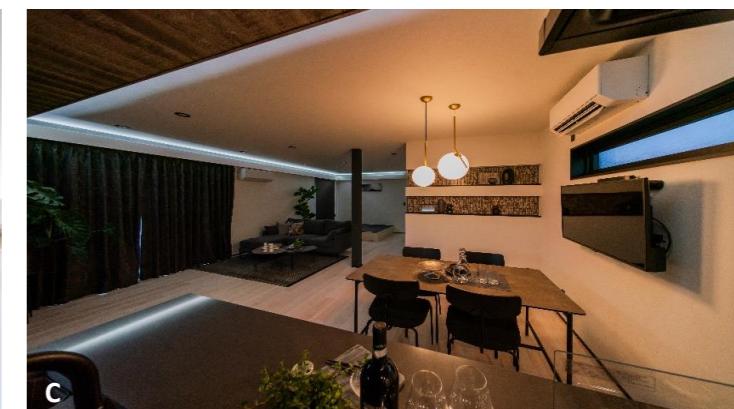
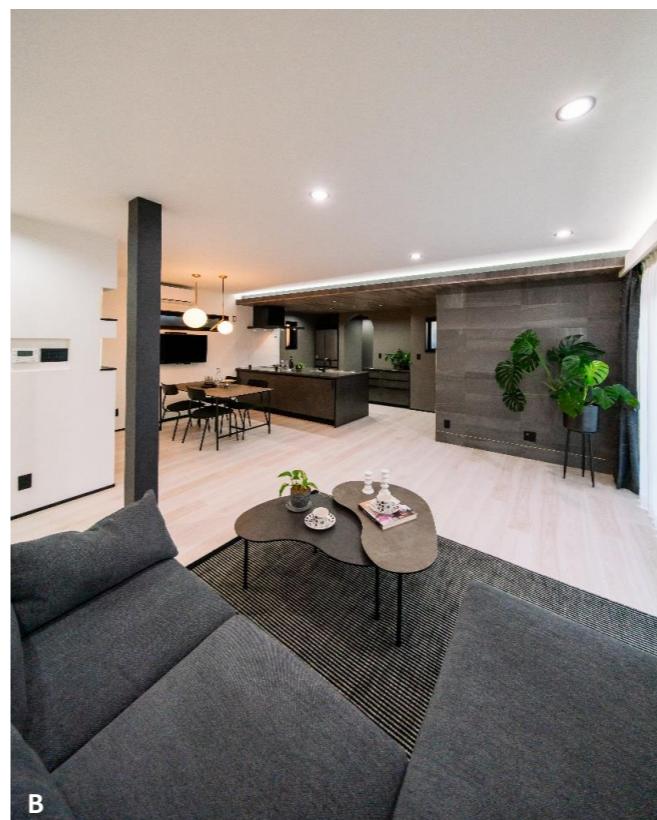
長年使われてきたキッチンとダイニング。収納量や動線には改善の余地があり、デザインも当時のままで少し古さを感じさせる空間でした。家族が心地よく集える場所とするためには、機能性とデザイン性の両面で見直しが必要でした。

リフォーム前またはリフォーム後の写真(どちらでも構いません)



A.モノトーンを基調に間接照明が上質な陰影を生むLDK。空間に広がりを持たせ、ホテルライクな雰囲ぎを演出。

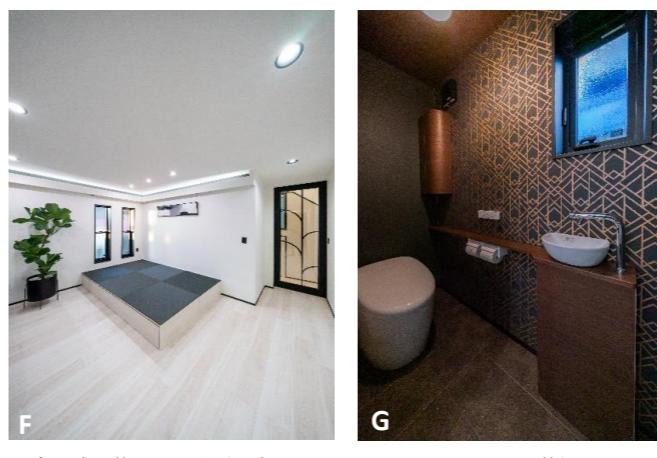
リフォーム後の写真(作品テーマ、工事内容が明確に分る内容の写真。写真4枚程度)



C.リビング周辺の天井に間接照明を埋め込み、やわらかな光が広がる上質な空間に。食事の時間をより特別に感じられる、家族の団らんを彩る灯りです。



D.残した柱は家族に親しまれるリビングの象徴へと変化。キッチン側はブラック、リビング側はホワイトで統一し、モノトーンの美しいコントラストを演出しました。さらにキッチン天井は折上げ天井とし、リビングの一部壁には調湿タイルを貼ることで、デザイン性と快適性を兼ね備えた上質な空間に仕上げています。



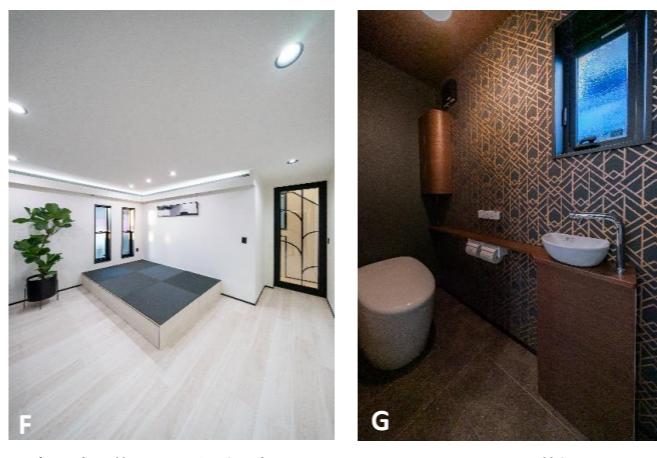
G.ホテルライクな品格漂うトイレ



I.デスク前は一面マグネットボードに

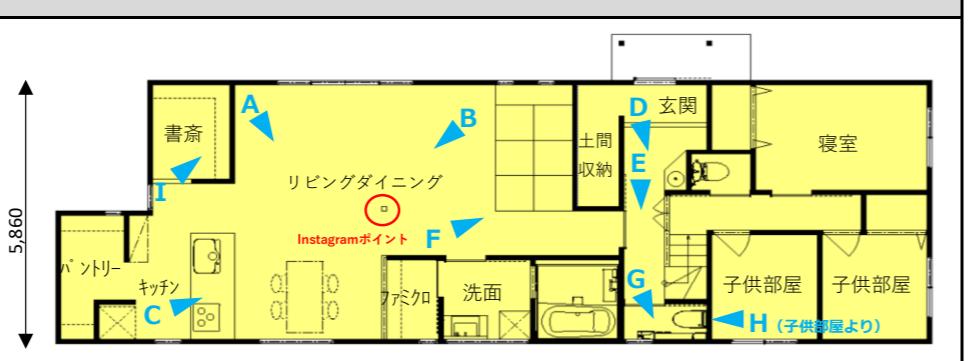


E.オリジナルパネルが映える廊下。ロフトの窓はショーウィンドウのよう。



H.ロフト兼、吹き抜けギャラリー

リフォーム後の平面図



◀お施主様のInstagram  
の投稿が楽しみ♪  
「今日の柱活」(笑)

